

平成21年度 決算報告書

平成 2 1 年度 決算報告書

国立大学法人熊本大学

(単位 : 百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	16,154	17,275	1,121	(注 1)
施設整備費補助金	2,617	3,679	1,062	(注 2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	223	3,822	3,599	(注 3)
国立大学財務・経営センター				
施設費交付金	58	58	-	
自己収入	22,405	26,124	3,719	
授業料、入学料及び検定料収入	6,158	6,388	230	(注 4)
附属病院収入	15,630	18,955	3,325	(注 5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	617	781	164	(注 6)
産学連携等研究収入及び寄附金				
収入等	2,524	3,248	724	(注 7)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金	5,689	5,321	368	(注 8)
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	0	0	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	202	1,996	1,794	(注 9)
計	49,872	61,523	11,651	
支出				
業務費	28,987	34,903	5,916	(注 10)
教育研究経費	16,179	16,123	56	
診療経費	12,808	18,780	5,972	
一般管理費	6,711	5,149	1,562	(注 11)
施設整備費	8,364	9,059	695	(注 12)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	223	3,822	3,599	(注 13)
産学連携等研究経費及び寄附金				
事業費等	2,524	2,778	254	(注 14)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	3,063	3,031	32	(注 15)
国立大学法人財務・経営センター				
施設費納付金	-	-	-	
計	49,872	58,742	8,870	
収入 - 支出	-	2,781	2,781	

予算と決算の差異について

- (注1) 債務使用予定額を変更したため、予算額に比して決算額が1,121百万円多額となっている。
- (注2) 文部科学省と協議後、事業計画を変更したため、2百万円減少し、平成20年度補正予算により9百万円減で執行し、平成21年度補正予算の採択により1,073百万円増となったため、予算額に比して決算額が1,062百万円多額となっている。
- (注3) 各種補助金等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が3,599百万円多額となっている。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者数の増に伴い、予算額に比して決算額が230百万円多額となっている。
- (注5) 附属病院収入については、増収努力に努めたこと等により予算額に比して決算額が3,325百万円多額となっている。
- (注6) 雑収入については、主として間接経費等増のため、予算額に比して決算額が164百万円多額となっている。
- (注7) 外部資金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が724百万円多額となっている。
- (注8) 文部科学省と協議後、事業計画を変更したため、予算額に比して決算額が368百万円少額となっている。
- (注9) 平成20年度目的積立金が1,200百万円承認されたこと等に伴い、予算額に比して決算額が1,794百万円多額となっている。
- (注10) 業務費については、教育研究経費で効率的な執行が行われたが、診療経費において増収に伴う医薬品の増並びに看護師の増員を図ったため、予算額に比して決算額が5,916百万円多額となっている。
- (注11) 教育研究経費及び診療経費へ振替えたため、予算額に比して決算額が1,562百万円少額となっている。
- (注12) 文部科学省と協議後、事業計画を変更したため、予算額に比して決算額が695百万円多額となっている。
- (注13) 各種補助金等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が3,599百万円多額となっている。
- (注14) 外部資金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が254百万円多額となっている。
- (注15) 借入時期の変更により、予算額に比して決算額が32百万円少額となっている。